

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	定期的な見直し、状況変化による見直しに加え、思いや意向に着目し、利用者一人ひとりを見た介護計画(個別ケア)となるよう創意工夫して取り組む必要がある。	本人がより良く暮らせるような介護計画書となるよう、個別ケアを具体的に記載していく。また、ご本人様だけでなく、ご家族様の意向も記載していく。	「ご本人様が望む生活」を見るだけで誰の介護計画書なのかが分かるような、生活に寄り添った内容にしていく。出来る限りご本人様の言葉で記載し、計画内容の実現に努めていく。	12ヶ月
2	27	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別計画に記入し、職員間で情報共有しているが、より分かり易く、充実した記録にしていきたい。	介護ソフトを活用し、記録の簡素化を図りつつ、ケアの実践・結果、気づきや工夫が記録して行けるように努める。	それぞれのユニットで日々の記録を介護ソフトを活用し実施する。他職員が記録したのもも閲覧できるため、記録の方法や書き方の良い面を吸収していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。